

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成29年12月14日 (2017.12.14)

【公表番号】特表2016-535507(P2016-535507A)

【公表日】平成28年11月10日 (2016.11.10)

【年通号数】公開・登録公報2016-063

【出願番号】特願2016-527353(P2016-527353)

【国際特許分類】

H 0 4 L 1/00 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 L 1/00 B

【手続補正書】

【提出日】平成29年10月31日 (2017.10.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

放送システムにおける F E C リペアパケットを生成する方法であって、
ソースパケットブロックをソースシンボルブロックに変換するステップと、
F E C コードを用いて前記ソースシンボルブロックをコーディングすることで F E C リ
ペアパケットを生成するステップと、を含み、

前記 F E C リペアパケットは、パケットヘッダとリペア F E C ペイロード I D を含み、
前記パケットヘッダは、前記コーディングのために使用される F E C スキームのタイプ
を表す F E C タイプと、パケット I D と、同一な前記パケット I D を有するパケットを識
別するためのパケットシーケンス番号に対する情報を含むことを特徴とする方法。

【請求項 2】

前記 F E C タイプが所定値を示すと、前記リペア F E C ペイロード I D は、前記 F E C
リペアパケットにより保護される前記ソースシンボルブロックで同一なパケット I D を有
する少なくとも一つのパケットのうち最下位パケットを表すシーケンス番号に対する情報
と、前記少なくとも一つのパケットの個数に関する情報を含むことを特徴とする請求項 1
に記載の方法。

【請求項 3】

前記ソースパケットブロックに適用されるコーディング構造を表す情報を含む F E C 構
成情報を送信するステップをさらに含むことを特徴とする請求項 1 に記載の方法。